

# 町長室から

## 十勝1市への想い

現在の合併に関する国・道の施策を病気の治療に例えると、対象療法といえるのではないかと考えています。小規模自治体は能力がない、財政基盤も弱い、だから合併しなさいとするわけ

です。熱と痛みが出ています。その原因は分かりませんが、解熱鎮痛剤を投与します。一時的には熱も痛みもおさまり止めます。しかし原因を突き止めないため、再度熱も痛みも出ます。また解熱鎮痛剤を投与します。この繰り返しを繰り返していると体が弱ってきます。つまり地域を支える活力を削ぎ落とすことになりかねません。

この度十勝町村会で策定したグランドデザインは対症療法ではなく、原因療法としていかなければなりません。現在ある制度の中で、行政の体質改善を行っていかねければなりません。もちろん、体質改善は、当面の痛みや熱を下げつつ、行う必要があり。しかし、対症療法しか頭になく主治医と付き合っていたのでは、いつまで経っても健康体にはならないのです。ただ、解

決すべき課題はあまりにも多く、社会・経済情勢が日々刻々と変化する激動の時代にあつて、10年という時間はあまりにも長く、せめて5年以上といった思いも心の中にはあります。

今回の国勢調査で浦幌町の人口は6070人。この5年間で776人が減少しました。人口が減ると地域の購買力が弱まり、税収のダウンや地方交付税が減少するなど、地域活力や行政サービスの低下が懸念されますが、今後、国自体が人口減少社会を迎える中、浦幌町単独での施策で人口の維持・増加は難しいと考えています。

11月30日に開かれた全国町村長大会では改めて、三位一体改革は小規模町村にとつて厳しい、北海道は多府県に比べ合併が進んでいないため強力に合併が進められる、19年度からの地方交付税改革は非常に厳しいと感じてきました。来春公表される北海道の合併推進構想と前後して19年度からの地方交付税等の動向が示されます。これが今後の大きな転機になるような気がしています。

浦幌町長 八木 忠宏

### ■ Pick up BOOK

- こんな美しい朝に (宇佐美百合子著) 「おはよう」気持ちのいい深呼吸で、1日を始めよう。今日もいいことありますように…。美しい写真と言葉で綴る朝の詩集。



- おしゃれでおいしい! 100円お菓子
- トットちゃんの万華鏡 (北川登園著)
- ルルとラウのおしゃれクッキー (あんびるやすこ著)
- どうぶついるあそび (ジヨナサン・エメット著)

### ■ お話し会 毎月第2土曜日

- 読み聞かせボランティア「ぐりとぐら」の会 1月14日(土)

### ■ 映画会 13時30分～

- こちら葛飾区亀有公園前派出所 1月7日(土)
- 第三の男 1月8日(日)
- ちびまる子ちゃん 1月21日(土)
- 息子 1月22日(日)

### ■ 巡回読書相談

1月17日(火) 吉野・厚内公民館  
1月24日(火) 上浦幌公民館  
※図書館では、本のリクエストをお待ちしています。

### ■ 年末年始の休館日

12月30日(金)～1月5日(木)

# Book

図書館だより



三上葉月司書

- TEL 576-5833
- FAX 576-5834
- ホームページアドレス <http://www.library.ne.jp/raporo21/>
- メールアドレス [raporo21@urahoro.jp](mailto:raporo21@urahoro.jp)

## うらほろ野鳥図鑑

No. 97 コチヨウゲンボウ (ハヤブサ科)

L33 W74 (雌) 冬鳥  
ハトくらい。上面は暗かっ色、  
下面は淡クリーム地にかっ色の太い縦斑が並ぶ。

- フィールドノート H17 愛牛  
電線に何か発見! そ〜っと近づ

いてみる。となりの線に移った。  
それじゃ私も、と前へ出る。また  
となりの線へ…。「いいかげんに  
してよ」と言いたいのは私よりも  
鳥の方?

by トリおばさん

